



公益財団法人  
栃木県産業振興センター



中小企業のための経営情報誌

# 産業情報 とちぎ

2022 9 No.403 【隔月発行】

Industrial Journal TOCHIGI

## CONTENTS

- 01 企業ルポ  
株式会社ケイエムシー
- 03 トップインタビュー  
村田発條株式会社
- 05 特集
- 09 知的財産権コラム
- 14 センター会員広場
- 15 研究レポート
- 17 技術の窓
- 19 センター通信
- 23 インフォメーション

特集 インボイス制度及び電子帳簿保存法について

# 村田発條株式会社

取締役社長 村田 雄郎 氏

## 研究開発型企業を目指す！ ばね製造の技術を軸に新分野へ挑戦

創業109年の老舗「村田発條株式会社」。「ばね」を真摯に作り続け、その技術の粋を集めた製品は、世界各地で「村田のばね」として産業を支えています。創業家から新たに取締役社長に就任した村田雄郎氏は、培った技術力を活かして新分野へと視野を広げ、次世代へ向けて挑戦を続けています。

### 100年企業としての歩み、沿革をお聞かせください

1913年に栃木県宇都宮市で金物店を創業し、その後1933年からばね製造を開始しました。今年で創業109年を迎えます。当時の想いを伝える意味でも社名は「村田発條」として、ばねという意味の「発條」という表現を今も使っています。当社のばねは足尾銅山の削岩機で使われるなど、当地ならではの歴史もあったようです。

1967年には平出工場を新設し、1987年にはアメリカの自動車メーカーからの引き合いがあったことを契機に、現地法人を設立してアメリカに進出しました。その後2011年に中国に、2012年にメキシコに現地法人を設立した経緯があります。平出工場が手狭になり、2016年に清原工場を線ばね製造工場として稼働させました。毎月納入している取引先は約250社。



圧縮コイルばね



月産4,000種、4,000万個のばねを製造しています。

私自身は自動車関連メーカーを経て27歳で入社。中国工場の新設責任者として現地法人を設立した年に父が急逝したため、常務が社長に私が取締役にそれぞれ就任しました。以後10年が経過し、機は熟したということで、今年2月に創業家出身である私が9代目社長を継いだばかりです。

### 宇都宮発で、ばねの世界進出を可能にした要因は？

社内に「技術センター」を設けて材料研究から解析・設計を行い、コイリング（巻線加工）、熱処理、表面処理などの工程を一貫して対応できることが当社の強みです。技術センターには20名ほどの技術者がおりますが、新規案件はまず素材や製法を分析し、効率の良い製造法を探ります。当社は多品種少量製造ですから、図面登録で1万種類ほどのばねがあります。ばねは材料と加工法、処理の組み合わせなんです。最終スペックでどれくらいの強度や形状を求めるかで、その組み合わせが変わってきます。同じ形状のばねでも耐久性は全然違いますから、用途により強度の違いが出せることは当社の強みもあります。

30年ほど前に世界で初めて「卵型断面（オーバル）ばね」の開発に成功して、エンジン用及びクラッチ用ばね市場において高いシェアがあります。売上の構成比としては「線ばね」が7割で、中でも高強度の「バルブスプリング」は4トン以上の普通トラックで国内シェア100%です。品質の維持と量産化でコスト的にも厳しく他社の参入が難しい状況もあるかと思います。「ダンパースプリング」は、自動車部品でエンジンとトランスミッションの間に装着するばねとして、変速時の衝撃を吸収する部品です。当社のばね製造量から試算した割合では、国内シェア30%、世界シェア15%になります。



月産4,000万個のばねを製造

### 国内・世界でシェアを維持するために努力されていることは？

品質向上に努めて、国際品質マネジメントである「ISO9001」「IATF16949」等の認証を取得しました。栃木県や産業振興センターが実施するものづくり支援事業にはよく参加させていただいております。「現場改善講師派遣事業」など、外部から専門家の方に来ていただくことで刺激にもなります。自社で分析・解析機器をそろえておりますが、産業技術センターにある機器も頻繁に利用させていただいて助かっています。内部だけでは限界がありますから、これからも積極的に外部の専門家のご意見や研修なども活用していきたいと思います。

### 従業員の方は資格取得者も多いそうですね

専門人材の育成強化の一環として資格取得を推奨していますが、本人の学びになりますし、インセンティブもあります。業務関連のすべての資格を含めると取得者は993名、国家資格であるばね関係の技能検定の有資格者は延べ324名で、1級を2つ以上持つ従業員も数名あります。従業員はパート含めても331名ですから、一人複数の資格を持っていることになります。



生産工程（清原工場内）

栃木出身の社員も多くアットホームな会社ですから、地元の学生にもインターンシップで来ていただいております。知識がなくても入社した後に一緒に学べる環境があります。従業員のお子さんが入社するケースも結構あるんです。親が勤めていて、その子供が勤めてみたいと思ってもらえるのは有難いことです。若い技術者がいるのは心強いですね。一人ではできないから、今支えてもらっている方々が引退した後に、これから20年30年後に続く次の世代をいかに育てていくか、どう技術を伝承していくかが課題でもあります。

### ばねを軸に世界の産業を支える企業として、今後の事業展開をお聞かせください

上へ上へと目指す中で材料開発につながり、合弁会社「エーシーエム栃木株式会社」ではCFRP（炭素繊維素材）を利用した複合材部品加工を手がけて、航空機部材を製造しています。現在、航空機部材以外での販路も開拓中です。既存の自動車部品市場のシェアを拡大しながらも、自動車業界の電動（EV）化が進む中でEV化関連商品の開発にも取り組んでいます。

ばねはニッチな製品ですから技術開発は大変ですが、難しいのが好きなんです。“研究開発型企業”を目指す、そこに重点を置いています。我々が着実に新技術を築いて会社としては右肩上がりになるように、ばね製造で築いた取引先や技術を活かして、新分野への挑戦により国内そして海外へと積極的に事業展開していく所存です。



清原工場全景

#### 会社概要：村田発條株式会社

代表者／村田 雄郎  
所在地／宇都宮市平出工業団地20-4  
資本金／8,000万円  
従業員／331名  
URL／<https://murata-spring.jp/>